

平成21年度～23年度 習志野市事務事業評価表

1. 事務事業基本情報

事業名	No.52 公共下水道整備・改築事業 1/3 (管渠建設)			担当課	下水道課			予算費目名	款	項	目		
								01	02	01			
事業概要 及び目的	公共下水道(汚水管渠等)の整備を推進することで、公共用水域の水質保全や生活環境の改善を図ることを目的とする。			成果目標	成果指標	平成20～22年度の整備面積			年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
					計画値	整備面積60ha(3箇年)			予算額(単位:円)	1,309,399,500	1,200,093,000	1,174,400,000	1,166,800,000
									決算額(単位:円)	1,032,405,962	870,037,544	801,918,598	
									従事職員数	9	9	9	
事業の 位置づけ	章	3	安全で安心な暮らしができるまち	★左記施策(号)との結び付き 公共下水道の整備を推進することで下水道施設の充実が図られる。									
	節	3	快適な生活環境の創造										
	項	1	都市基盤の整備・充実										
	号	4	下水道施設の充実										
				従事延べ日数	1,586	1,586	1,638	民間活力の導入 現状は? : <input type="checkbox"/> 実現している <input type="checkbox"/> 将来可能性はある <input type="checkbox"/> 将来困難だが可能性はある <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし 相手は? : <input type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 市民活動団体 <input type="checkbox"/> 企業・学校等 形態は? :					

2. 進捗状況

				平成21年7月23日記入					平成22年6月2日記入					平成23年4月19日記入
年度	21年度評価(20年度実施した事項についての評価)				22年度評価(21年度実施した事項についての評価)				23年度評価(22年度実施した事項についての評価)					
実施計画上の予定	整備	実施計画の予定 年度終了後	整備	★継続している事項、 未着手事項がある理由	実施計画 上の予定	整備	実施計画の予定 年度終了後	整備	★継続している事項、 未着手事項がある理由	実施計画 上の予定	整備	実施計画の予定 年度終了後	整備	★継続している事項、 未着手事項がある理由
完了した事項	・管渠整備(20ha)			他工事との工程の調整 や私道における土地使 用承諾の交渉等に不測 の日数を要し、一部の工 事を繰越とした。	・管渠整備(17ha)			他工事との工程の調 整等に不測の日数を 要し、一部の工事を 繰越とした。	・管渠整備(18ha)			他工事との工程の調 整や東北地方太平洋 沖地震による現場の 安全確保及び応急復 旧工事の対応に不測 の日数を要し、一部 の工事を繰越とし た。		
継続している 事項	・管渠整備(6ha)				・管渠整備(11ha)				・管渠整備(15ha)					
未着手事項														
改善案	他工事との調整を密に行い、早期完了に努める。			成果指標 実績値 20ha 達成率 33%	他工事との調整を密に行い、早期完了に努める。			成果指標 実績値 37ha 達成率 62%	他工事との調整を密に行い、早期完了に努める。			成果指標 実績値 55ha 達成率 92%		

3. 今後の方向性

				※課内協議を経て管理職が記入してください。平成21年7月24日協議実施					平成22年6月4日協議実施					平成23年4月22日協議実施		
今後の方向性	成果の方向性	拡充	○	現状維持	○	縮小	○	休廃止	○	休廃止	○	縮小	○	現状維持	○	拡充
*根拠欄は、なぜその「成果の方向性」を選んだか?なぜその「コストの方向性」をえらんだか?別紙「評価の視点」を参照してください。	★上記を選択した根拠 未整備地区からの整備要望が多数寄せられていることから、今後も引き続き未整備地区の整備を進める必要がある。				★上記を選択した根拠 未整備地区からの整備要望が多数寄せられていることから、今後も引き続き未整備地区の整備を進める必要がある。				★上記を選択した根拠 未整備地区からの整備要望が多数寄せられていることから、今後も引き続き未整備地区の整備を進める必要がある。							
	方向性を実現するため実施すること(改革案)	前年度に引き続き、住民要望や地区要望をできる限り取り入れ、コスト縮減を図りながら、効率的な整備を進める。				前年度に引き続き、住民要望や地区要望をできる限り取り入れ、コスト縮減を図りながら、効率的な整備を進める。				前年度に引き続き、住民要望や地区要望をできる限り取り入れ、コスト縮減を図りながら、効率的な整備を進める。						
前年度改革案の実施状況	■実施 □一部実施 □検討中 □その他 ★実施以外は具体的に記載してください。				■実施 □一部実施 □検討中 □その他 ★実施以外は具体的に記載してください。				■実施 □一部実施 □検討中 □その他 ★実施以外は具体的に記載してください。							